

メーカー: ホンダ

車種名: N-WGN

管理No: E306700B

年式: H 25 / 11 ~ R 01 / 07

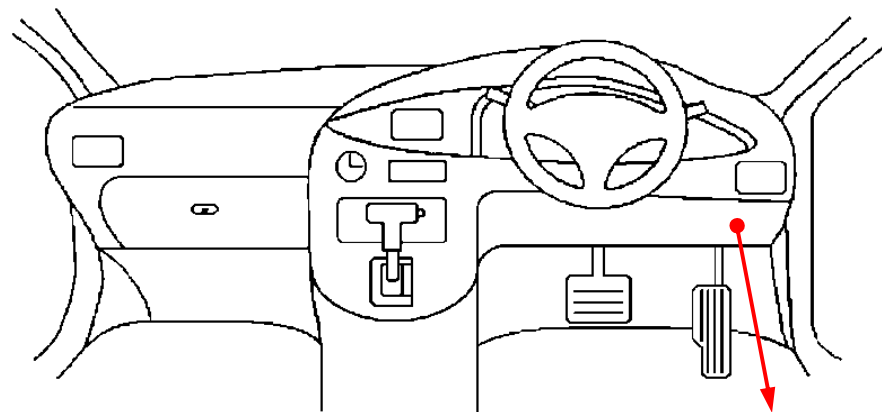
車体型式: JH1~2

更新日: R 01 / 11

**プッシュスタートアダプター「PS41」の取付
手順は、次ページ以降をご覧ください。**

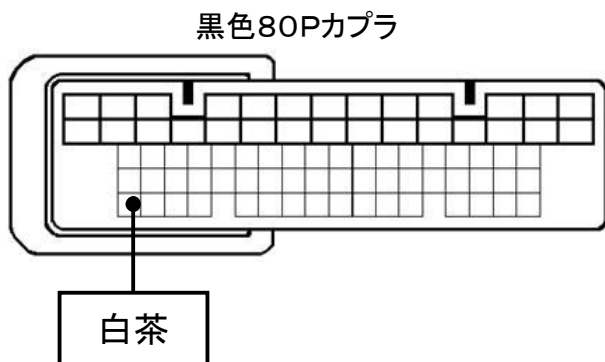
※この情報は都度変更されますので、お取り付け
の前に必ず最新情報をご確認ください。

『 <http://www.mskw.co.jp/engsta/> 』

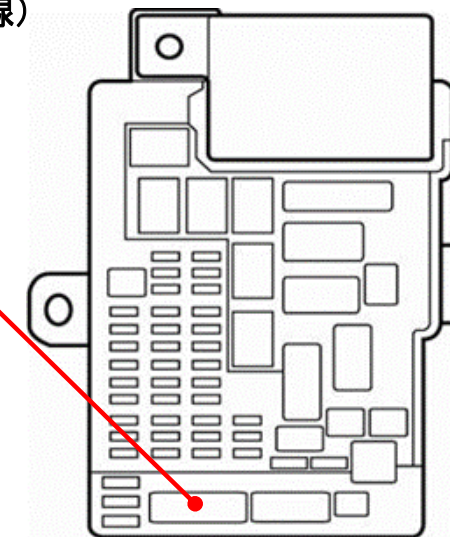
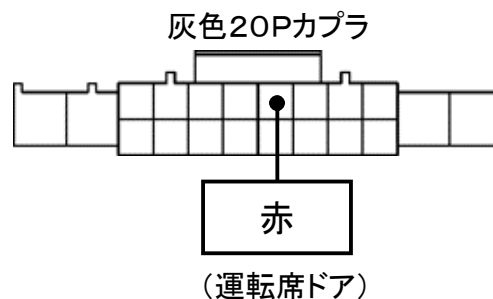


ヒューズブロック

**L端子配線(接続ハーネスの灰色線)
(エンジンルーム内のエンジンECU向かって右側)**



**ドアスイッチ配線(接続ハーネスの茶色線)
必ず配線してください。**



注: カプラの配線は、ハーネス側から見た図です。
グレード、オプション装着状況等により、車体側配線色やカプラの位置等が異なる場合があります。
その場合は、本体添付の取付説明書に従って、接続先を探してお取り付けください。

メーカー： ホンダ

車種名： N-WGN

管理No： E306700B

年式： H 25 / 11 ~ R 01 / 07

車体型式： JH1~2

更新日： R 01 / 11

●以降は、プッシュスタートアダプター「PS41」の取付手順です。



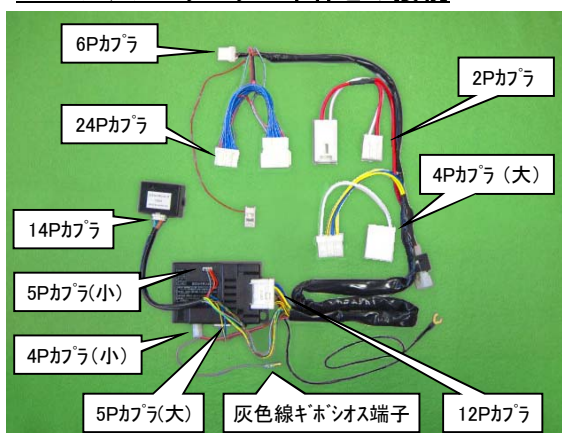
警告

取り付けには専門知識が必要です。販売店またはカーディーラー等の専門店にご依頼ください。お客様ご自身で取り付けられた場合の保証は受けられません。また、個人のお客様からの取り付けに関するお問い合わせには対応しておりません。不確実な取り付けや誤った配線は、本品や車両の故障及び事故の原因となります。

1. 構成

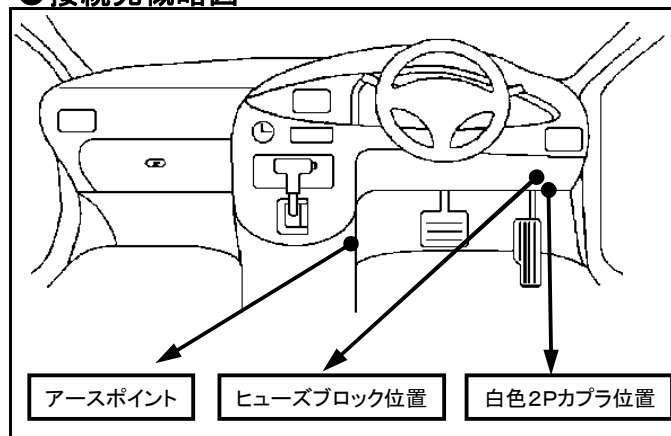


2. エンジンスタート本体との接続



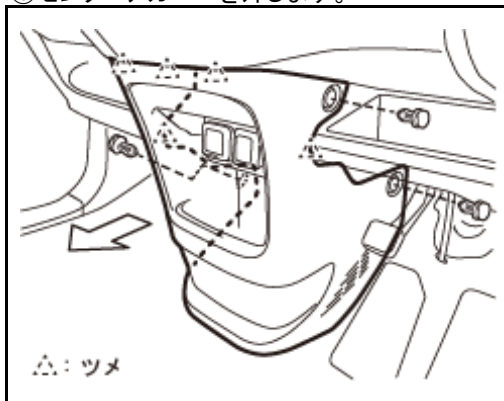
- ・ 4Pカプラ(小)は、必ず接続してください。「オートマチック車の登録」が行なえません。
 - ・ 5Pカプラ(小)の差込口には黒色テープが貼ってありますので、剥がしてから接続してください。
 - ・ 5Pカプラ(大)の差込口にはリッドが貼ってありますので、マイナスドライバー等で端から剥がしてから接続してください。
- 《ご注意》
ドアロック機能対応のリモコンエンジンスタートのみドアロック操作が行なえます。ドアロック機能のないリモコンエンジンスタートの場合やドアロック機能を使用しない場合は、5Pカプラ(大)の接続は不要です。
- ・ L端子配線を行わない場合、接続ハーネスの灰色線のギボシオス端子をビニールテープ等で絶縁処理してください。

●接続先概略図

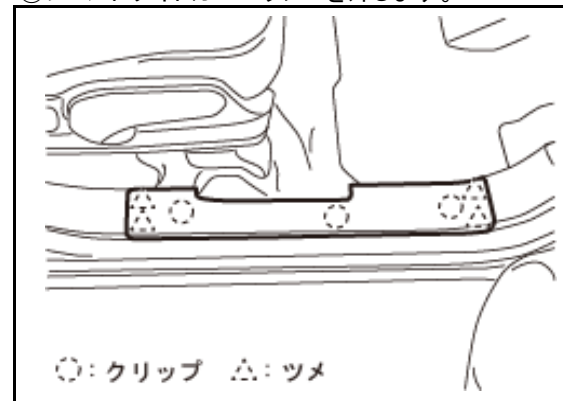


3. 車両への接続 (接続先は、左の接続先概略図をご参照ください)

① センタロアカバーを外します。



② フロントサイドガーニッシュを外します。



メーカー: ホンダ

車種名: N-WGN

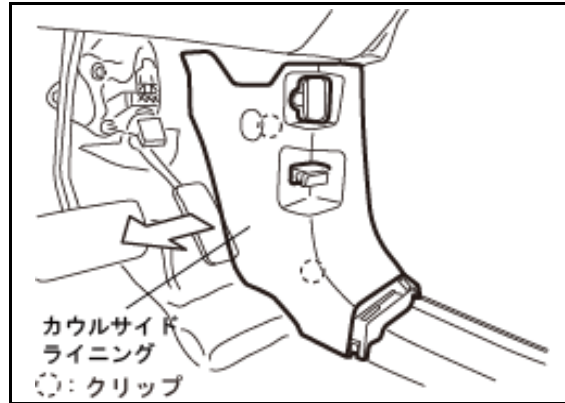
管理No: E306700B

年式: H25 / 11 ~ R01 / 07

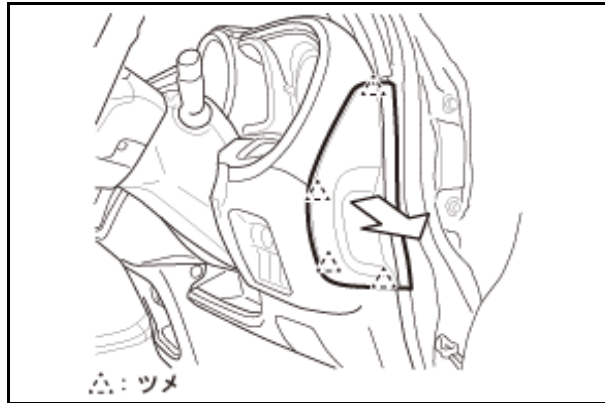
車体型式: JH1~2

更新日: R01 / 11

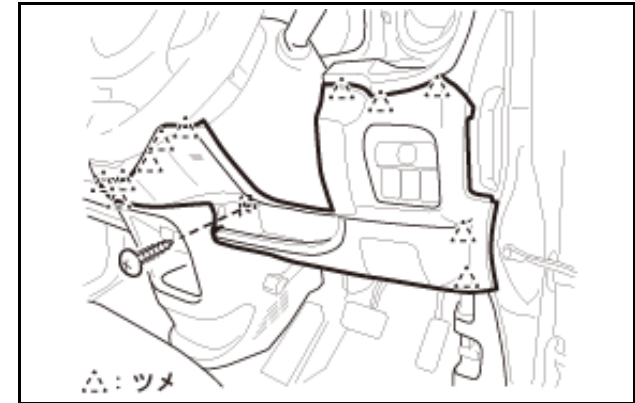
③カウルサイドライニングを取り外します。



④インストルメントサイドリッドを取り外します。



⑤ドライバロアカバーを取り外します。



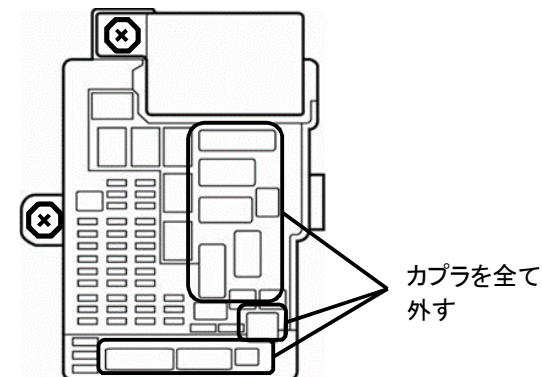
⑥バッテリーのマイナス端子を外します。

注意

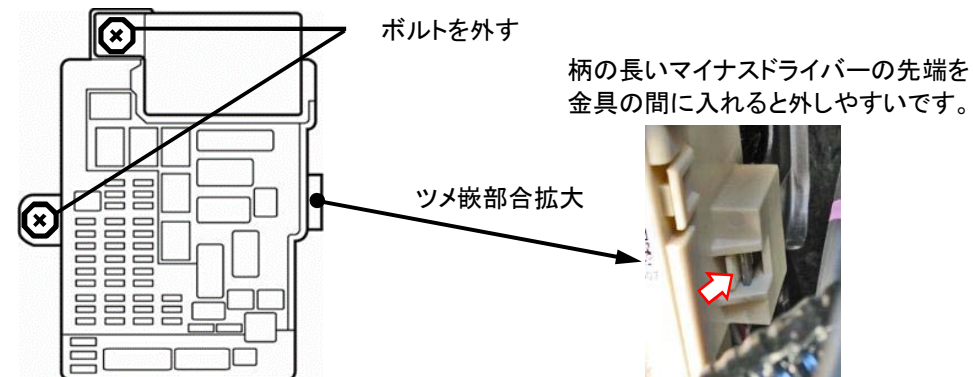
ヒューズブロックのカプラはバッテリーのマイナス端子を外して3分以上放置してから取り外してください。バッテリーのマイナス端子を外さずにカプラの抜き差しを行なうと車両のECU等が故障します。

マイナス端子を外すとオーディオの時計やメモリーがリセットされる場合があります。必要なメモリー内容は、あらかじめメモを取り作業してください。

⑦ヒューズブロックの表側のカプラをすべて外します。



⑧ボルト2箇所とツメの嵌合1ヶ所を外しヒューズブロックを手前に引き出します。



メーカー: ホンダ

車種名: N-WGN

管理No: E306700B

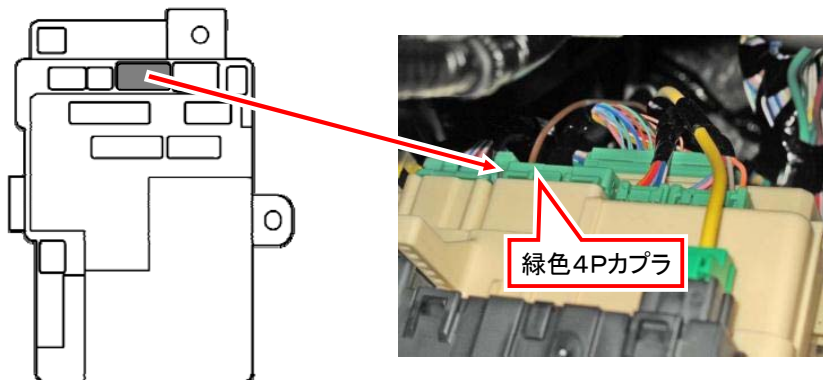
年式: H 25 / 11 ~ R 01 / 07

車体型式: JH1~2

更新日: R 01 / 11

⑨ヒューズブロック裏側の緑色4Pカプラに接続ハーネスの4Pカプラ(大)を割り込み接続します。

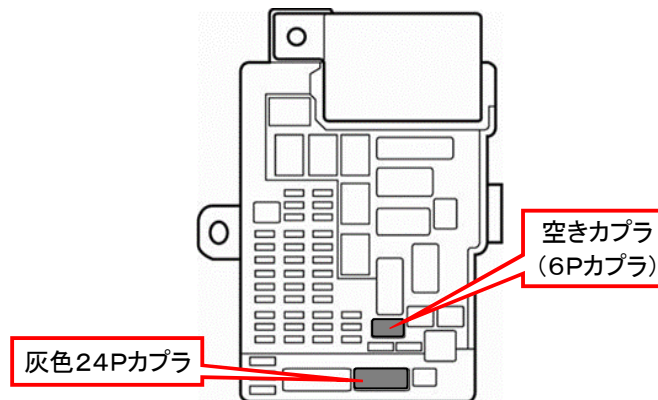
ヒューズブロック裏側



⑩ヒューズブロック表側の灰色24Pカプラに接続ハーネスの24Pカプラを割り込み接続します。

⑪ヒューズブロック表側の空きカプラ(6Pカプラ)に接続ハーネスの6Pカプラを接続します。

ヒューズブロック表側



⑫白色2Pカプラに接続ハーネスの2Pカプラを割り込み接続します。



⑬接続ハーネスのアース線をアースポイントへ接続します。



メーカー： ホンダ

車種名： N-WGN

管理No： E306700B

年式： H 25 / 11 ~ R 01 / 07

車体型式： JH1~2

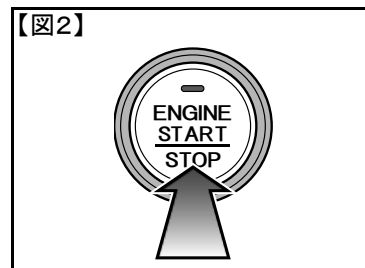
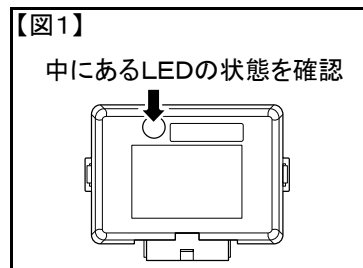
更新日： R 01 / 11

- ⑭ヒューズブロックを取り付けます。
- ⑮ヒューズブロックから取り外したカプラを元の位置にすべて取り付けます。
- ⑯ドアスイッチ配線に接続ハーネスの茶色線をエレクトロタップで接続します。(1/6ページ「ドアスイッチ配線」を参照)
注意：必ず接続してください。車両側イモビライザー機能に支障をきたし、車両の故障や事故の原因となります。
- ⑰バッテリーに取り外したマイナス端子を接続します。
- ⑱接続ハーネスの14PカプラをPS41本体に接続します。(2/6ページ「2. エンジンスターター本体との接続」の図を参照)
- ⑲接続ハーネスの12Pカプラをエンジンスターター本体に接続します。(2/6ページ「2. エンジンスターター本体との接続」の図を参照)
- ⑲接続ハーネスの4Pカプラ(小)をエンジンスターター本体側面のカプラに接続します。(2/6ページ「2. エンジンスターター本体との接続」の図を参照)
注意：必ず接続してください。オートマチック車の登録が行なえません。
- ⑳接続ハーネスの5Pカプラ(大)をエンジンスターター本体側面のリッドを剥がして接続します。(2/6ページ「2. エンジンスターター本体との接続」の図を参照)
注意：ドアロック機能対応のリモコンエンジンスターターのみドアロック操作が行なえます。ドアロック機能のないリモコンエンジンスターターの場合やドアロック機能を使用しない場合は、接続ハーネスの5Pカプラ(大)は接続不要です。
- ㉑ 接続ハーネスの5Pカプラ(小)をエンジンスターター本体上面の黒シールを剥がして接続します。(2/6ページ「2. エンジンスターター本体との接続」の図を参照)

4. プッシュスタートアダプターの登録

※エンジンスターター本体に車種別接続ハーネスを接続すると、エンジンスターター本体から断続音が鳴ることがありますが、オートマチック車の登録を行わず、そのままプッシュスタートアダプターの登録作業を行なってください。

- ①「3. 車両への接続」に従い接続を行なうと、プッシュスタートアダプター本体のLEDが約3秒間点灯し、その後二連点滅に変化します。(【図1】参照)
- ②LEDが二連点滅に変化したことを確認し、フットブレーキを踏まずにエンジンスイッチを2回押し、IGをONにします。(【図2】参照)
- ③LEDが速い点滅に変化し、その後約3秒間点灯し消灯します。(【図1】参照)
- ④エンジンスイッチを押しOFFにします。(【図2】参照)



メーカー： ホンダ

車種名： N-WGN

管理No： E306700B

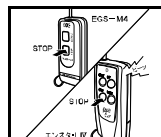
年式： H 25 / 11 ~ R 01 / 07

車体型式： JH1~2

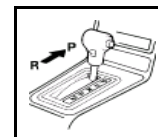
更新日： R 01 / 11

5. オートマチック車の登録

- ① エンスタ・LIV、EGS-M4の場合
リモコンのSTOPボタンを押します。
(このとき本体から「プープープープ・・・」
と断続音がします)



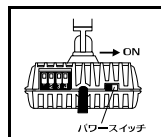
- ④ シフトレバーをRレンジからPレンジへ
戻します。
(本体からの断続音が「プープープ・・・」
へ変化します)



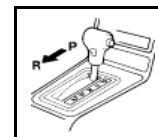
- ⑦ フットブレーキを踏みエンジンス
イッチを押します。(エンジン始動)
(本体からの断続音が「プープープ・・・」
と鳴り、音が消えます)



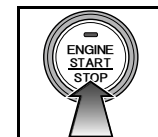
- エンスタ・ZⅢ、EGS-W5/W6の場合
アンテナユニットのパワースイッチを
ONにします。
(このとき本体から「プープープープ・・・」
と断続音がします)



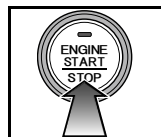
- ⑤ 再度シフトレバーをPレンジから
Rレンジへ動かします。
(本体からの断続音が
「プープープープ・・・」へ変化します)



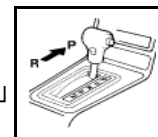
- ⑧ エンジンスイッチを押し、エンジンを
停止します。



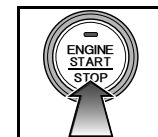
- ② フットブレーキを踏まずにエンジン
スイッチを2回押します。(IG ON)
(本体からの断続音が「プープープ・・・」
へ変化します)



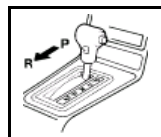
- ⑥ シフトレバーをRレンジからPレンジへ
戻します。
(本体からの断続音が「プープープ・・・」
へ変化します)



- ⑧ エンジンスイッチを押し、エンジンを
停止します。



- ③ フットブレーキを踏みシフトレバーを
PレンジからRレンジへ動かします。
(本体からの断続音が
「プープープープ・・・」へ変化します)



● 以上でオートマチック車の登録は終了です。

6. 使用方法

① リモコン始動

エンジンスターターの説明書に準じてリモコン操作を行ない、エンジンを始動します。スマートキーを車両の通信圏外に置いた状態でリモコン操作をしてください。
※エンジンスターター始動中は、オーディオ・ナビゲーション等、一部の電装品は動作しません。

② ドア開検出

運転席ドアを開けたときにエンジンが止まることを確認してください。

注意：エンジンスターター始動中は、スマートキーによるドアのロック(施錠)・アンロック(開錠)は出来ませんが、キーレスによるドアのロック(施錠)・アンロック(開錠)は出来ません。
なお、ドアロック機能のあるエンジンスターターの場合、ドアのロックまたはアンロックに連動してセキュリティの設定、解除が出来ます。
また、車両のセキュリティシステム作動中にエンジンスターターでエンジンを始動してもセキュリティシステムは継続して作動します。

ターボタイマーを設定した場合、ターボタイマーが終了しても、車両側のACC電源がOFFされません。バッテリー上がりの原因となりますので、絶対に設定しないでください。